

お客様各位



農薬登録のご連絡の件

首記の件、下記について登録されましたのでご連絡致します。

記

適用拡大 2024年10月30日付（5件）

(1) ダニコングフロアブル

登録第 23946 号

作物名「かんきつ」に使用方法「無人航空機による散布」を追加

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピフルブミドを含む農薬の総使用回数
かんきつ	ミカンダニ	2000～4000 倍	200～700ℓ/10a	収穫前日まで	1 回	散布	1 回
		24 倍	8ℓ/10a			無人航空機による散布	
		30 倍	10ℓ/10a				
		48 倍	16ℓ/10a				

【追加する注意事項】

- ・ 無人航空機による散布を行う場合には、次の注意事項を遵守すること。
 - ① 散布機種 of 散布基準に従って行うこと。
 - ② 散布機種に適合した散布装置を使用すること。
 - ③ 散布中に薬液の漏れがないように、事前に機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
 - ④ 散布薬液の飛散によって自動車の塗装やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意すること。
 - ⑤ 散布終了後、機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。また使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄すること。

(2) フジドーLフロアブル

登録第 23002 号

- ①作物名の追加:かぶ(黒斑細菌病)、500倍
- ②適用病害虫名の追加:ブロッコリー/軟腐病(500倍)
- ③希釈倍数の変更:りんご(褐斑病)/500倍⇒500~1000倍
- ④使用方法の追加:ごぼう(黒斑細菌病)/8倍(1.6ℓ/10a)、10倍(2.0ℓ/10a)、16倍(3.2ℓ/10a)
/無人航空機による散布

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	銅を含む農薬の総使用回数
りんご	すす点病 すす斑病	500倍	200~700ℓ/10a	-	-	散布	-
	褐斑病	500~1000倍					
かぶ	黒斑細菌病	500倍	100~300ℓ/10a				
ブロッコリー	軟腐病					8倍	
	黒斑細菌病	10倍	2.0ℓ/10a				
		16倍	3.2ℓ/10a				
		500倍	100~300ℓ/10a			散布	
ごぼう	8倍	1.6ℓ/10a	無人航空機による散布				
	10倍	2.0ℓ/10a					
	16倍	3.2ℓ/10a					

* 注意事項の変更はありません。

(3) Z ボルドー

登録第 24041 号

①作物名の追加: 稲/稲こうじ病、2000 倍、出穂 10 日前まで

はくさい(軟腐病)/16 倍、1.6~3.2ℓ/10a、無人航空機による散布

はくさい(黒斑細菌病、黒腐病)/16 倍、3.2ℓ/10a、無人航空機による散布

ごぼう(黒斑細菌病)/16 倍、3.2ℓ/10a、無人航空機による散布

②適用病害虫名の追加: 大麦/赤色粒(500 倍)

③使用方法の追加: かぼちゃ(果実斑点細菌病、軟腐細菌病)/16 倍、3.2ℓ/10a、無人航空機による散布

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数 又は使用量	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	銅を含む 農薬の 総使用回数			
稲	稲こうじ病	2000 倍	60~150L/10a	出穂 10 日 前まで	—	散布	—			
大麦	黒節病 赤色粒	500 倍		1.6~3.2L/10a 3.2L/10a				—	無人航空機に よる散布	—
はくさい	軟腐病	16 倍	3.2L/10a		—	無人航空機に よる散布	—			
	黒斑細菌病 黒腐病									
ごぼう	黒斑細菌病	500 倍	100~ 300L/10a	—	—	—				
かぼちゃ	果実斑点細菌病 軟腐細菌病						散布			

【追加する注意事項】

- ・ 稲に使用する場合は薬害を生じやすく、特に出穂期以降は生じやすいので、使用時期を厳守すること。
なお、散布後少なくとも 7 日間は落水、かけ流しはしないこと。

(4) 日農バサグラン粒剤(ナトリウム塩)

登録第 23963 号

- ① 作物名「移植水稻」の使用時期「移植後 15～55 日 但し 収穫 60 日前まで」を「移植後 15 日～収穫 45 日前まで」に変更
- ② 作物名「直播水稻」の使用時期「稲 3 葉期～入水 50 日後 但し 収穫 60 日前まで」を「稲 3 葉期～収穫 45 日前まで」に変更
- ③ 作物名「移植水稻」及び「直播水稻」の適用雑草名「水田一年生雑草(イネ科を除く)」を「一年生雑草(イネ科を除く)」に変更

【変更後】

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ペンタゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稻	一年生雑草 (イネ科を除く)、 マツバイ、 ホタルイ、 ウリカワ、 ミスガヤツリ、 ヘラオモダカ、 オモダカ、 クログワイ、 エゾノサヤスガサ、 シスイ	移植後15日～ 収穫45日前まで	3～4kg/10a	1 回	落水散布 又は ごく浅く 湛水して散布	2 回以内
直播水稻	一年生雑草 (イネ科を除く)、 マツバイ、 ホタルイ、 ウリカワ、 ミスガヤツリ、 ヘラオモダカ	稲3葉期～ 収穫45日前まで	3kg/10a			

【変更する注意事項】

- ・ イネ科雑草には効果が劣るので、田植前後の土壌処理除草剤で一年生雑草を防除した後、多年生雑草及び一年生広葉雑草の防除を目的として使用すること。

(5) 日農バサグラン液剤(ナトリウム塩)

登録第 23964 号

- ① 作物名「移植水稻」の使用時期「移植後 15～55 日 但し 収穫 50 日前まで」を「移植後 15 日～収穫 45 日前まで」に変更
- ② 作物名「直播水稻」の使用時期「は種後 35～50 日 但し 収穫 50 日前まで」を「は種後 35 日～収穫 45 日前まで」に変更

【変更後】

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	ヘンタゾンを 含む農薬の 総使用回数
			薬量	希釈水量			
移植水稻	一年生雑草 (イネ科を除く)、 マツバイ、 ホタルイ、 ウリカワ、 オモダカ、 ミスガヤツリ、 ヘラオモダカ、 クログワイ、 コウキヤガラ、 エゾノサヤヌカガサ、 シズイ、 クサネム	移植後15日～ 収穫45日前まで	500～700mℓ /10a	70～100ℓ /10a	2回 以内	落水散布 又は ごく浅く 湛水して 散布	2回以内
直播水稻	一年生雑草 (イネ科を除く)、 マツバイ、 ホタルイ、 ウリカワ、 オモダカ、 ミスガヤツリ、 ヘラオモダカ、 クログワイ	は種後35日～ 収穫45日前まで					

【変更する注意事項】

- ・ イネ科雑草には効果がないので、イネ科雑草の優占ほ場での使用はひかえること。また、イネ科雑草が混在する場合はこれらに有効な除草剤との体系で使用すること。
- ・ イネ科雑草には効果が劣るので、田植前後の土壌処理除草剤で一年生雑草を防除した後、多年生雑草及び一年生広葉雑草の防除を目的として使用すること。

以上